

# ブラシレスモータドライバの設計事例

## 試作 1 ～基板製作～

基板製作に入ったら、基板が仕上がってくるまでの間に基板組立の準備に入ります。

### 試作：基板製作

- BOM で整理した、各部品をスケジュールに合わせて準備手配します。
- 部品実装組立を外注業者をお願いする場合は、

⇒実装業者へ基板のデザインデータを渡し、実装機の半田マスク、治工具なども準備して貰います。

⇒基板上がり ⇒受け取り、チェック ⇒実装組立払出がスムーズにできる様に日程と相互の連絡調整を行う。

### 基板チェック

基板が出来上がり、入荷したら、設計通りにできているかの確認を行います。

また、事前に下記のチェックリストを作成しておき必ず、複数人でのチェックを行い検査表に記入します。

- 目視検査（チェック内容を明確に）
  - ⇒数量
  - ⇒傷、瑕疵の有無
  - ⇒パターン崩れ、ショート、シルク印刷の確認

- 導通検査（チェック内容を明確に）

⇒ オープン、ショートの確認（回路図通りに端子間で確認）

## 実装組立工程へ払出し

チェック、検査が合格であれば、次工程の実装組立へ払出ます。